

講習の名称：これからの小・中・高校の国語科指導

担当講師：河内 昭浩（教育学部准教授）

講習開講日：平成 29 年 8 月 21 日（月）

時間数：6 時間

主な受講対象者：小学校教諭，国語科を担当する中学校・高等学校教諭

キーワード：次期学習指導要領，漢字・語彙指導，コーパス，アクティブ・ラーニング

講習の概要：

中教審答申や次期学習指導要領案の内容を整理し，これからの国語科に求められている指導の在り方について解説します。また，新しい常用漢字の指導や，実社会に必要な語彙力の育成について，コーパスを活用した資料を提示します。

また別に，「確かな知識に基づくアクティブ・ラーニング型授業」として，知識の習得と活用とを連動させた学習者主体の国語科の授業構想について述べ，そうした授業づくりについて，皆さまとともに考えてみたいと思います。

講習の展開：

第 1 時限 これからの国語科指導

第 2 時限 新しい漢字・語彙指導

第 3 時限 確かな知識に基づくアクティブ・ラーニング型授業の構築

第 4 時限 授業検討、意見交換

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：

受講者の皆様の学校種毎の，確かな知識に基づくアクティブ・ラーニング型の授業づくりについて，討論・発表をしていただきますので，積極的に発言していただけますよう，ご準備ください。

授業の形式： 講義および，討論・発表

履修認定試験： 論述形式の筆記試験を課します（ノート・配布資料の持込可）。

テキスト・参考文献：

文部科学省ホームページにある以下の答申，改訂案を事前にお読みください。（印刷して持参する必要はございません。）

- ・「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について（答申）」
- ・「小学校学習指導要領案及び中学校学習指導要領案」

（文部科学省 URL <http://www.mext.go.jp/>）